

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム さくら・さくら

## 目標達成計画

作成日: 平成 30 年 1 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	利用者が地域の中で、その人らしく暮らして行く為の、サービスの意義について、全職員で話し合いサービスの質がさらに向上する事を期待したい。	スタッフ一人ひとりが考え、その考えを共有しながら、まとめていくことで、利用者、地域、サービスの理解を深めることができる。	1. 地域の捉え方を深める ・「事業所を取り巻く地域」という捉え方 ・「利用者一人ひとりにとっての地域」という捉え方 2. グループホームの役割の理解・利用者一人ひとりのニーズを充足する為の社会資源の見極めと、支援者へのアプローチの検討	8ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。